

記入例

構造物診断士認定試験 受験申請書

作成日 年 月 日

受付日 年 月 日

一般社団法人 日本構造物診断技術協会 御中

私は、第25回構造物診断士認定試験の受験を申請します。

(登録番号:)

(受験番号:)

受験 希望地	仙 台	東 京
※希望する都 市 1ヶ所に○ 印をつける。	大 阪	福 岡

胸から上の写真
縦4.5cm × 横3.5cm

写真の裏に氏名を記入し、
はがれないようにしっかりと貼付してください。デジタルデータを利用される方は、写真用紙あるいはファイングレイド用紙に印刷してください。

受験する資格	1. 一級構造物診断士	2. 二級構造物診断士	(←受験する級に○を付ける)	
申請者氏名	(フリガナ) シンダン タロウ	テキスト要・不要(○を付ける)		
	診断 太朗	要	不要	
生年月日	1978 年 2 月 7 日 生			
自宅住所	〒 123-45〇〇 神奈川県横浜市〇〇区〇〇町1-1-2ABCマンション2〇〇号			
	TEL :	045-987-65〇〇	携帯電話 :	09-555-〇〇〇
	E-mail :	taroshindan@yoko〇〇-com.co.jp		
所属会社および連絡先	社名 :	〇〇診断調査株式会社	所属 :	技術部
	役職 :			
	〒			
	住所 :	123-45〇〇 東京都渋谷区〇〇通り〇〇 新診断ビル1〇〇号		
TEL :	03-222-33〇〇	FAX :	03-222-34〇〇	
E-mail :	t.shindan@shin〇〇〇-corp.com			

最終学歴	西暦 2001 年 3 月	東南〇〇大学 工学部 建設工学科	修了・卒業・中退
保有資格	西暦 2014 年 2 月	技術士(建設部門)	登録番号 第13〇〇〇88号
	西暦 2010 年 3 月	コンクリート診断士	登録番号 第9865〇〇〇8号
	西暦 2019 年 9 月	二級構造物診断士	登録番号 217-5〇〇
	年 月		登録番号

(登録番号:)

(受験番号:)

構造物診断士認定試験 受験申請書 業務経歴書(その1)

氏名	診断 太朗	受験する資格	<input checked="" type="radio"/> 1. 一級構造物診断士 <input type="radio"/> 2. 二級構造物診断士 ※該当するもの1つに○をつける。
----	-------	--------	--

構造物 診断士 として 相応しい 業務経歴 (最新の ものから 順に記入する)	開始年月 ～ 終了年月	期間	内容
	西暦 2015 年 11 月 ～ 2016 年 11 月	1年 月	業務名 : 下水道処理場の調査診断業務 内容と立場 : 30年まえに施工された〇〇下水処理場の健全度調査・診断業務 総括担当者
	2012 年 6 月 ～ 2015 年 10 月	3年 4月	業務名 : 高架橋の耐震調査診断業務 内容と立場 : 湯の川〇〇橋の橋脚耐震調査・診断業務 調査担当者
	2010 年 6 月 ～ 2012 年 5 月	1年 11月	業務名 : 橋梁の補修工事 内容と立場 : 火災を受けた橋梁の健全度調査と補強設計 調査担当者
	2005 年 8 月 ～ 2010 年 5 月	4年 9月	業務名 : 首都高速横羽線の補修・補強その2 内容と立場 : コンクリート床版、桁端部の調査と補強設計 調査担当者
	2001 年 6 月 ～ 2005 年 7 月	4年 1月	業務名 : 首都高速横羽線の補修・補強その1 内容と立場 : コンクリート床版の調査と補強設計 調査担当者
	年 月 ～ 年 月	年 月	業務名 : 内容と立場 :
	年 月 ～ 年 月	年 月	業務名 : 内容と立場 :
	年 月 ～ 年 月	年 月	業務名 : 内容と立場 :
	年 月 ～ 年 月	年 月	業務名 : 内容と立場 :
実務経験年数 累計	15年 3月		

上記の者の経歴は、申請書の記載内容に相違のないことを証明致します。

20〇〇年 2月 16日

証明者 : 〇〇診断調査株式会社 技術部長 測定 一筋

※経歴証明は、直属の所属長より署名を受けて下さい。